STRIDERS REPORT

2021.4.1～2021.9.30

STRIDERS

株式会社ストライダーズ
第58期中間期　株主通信
証券コード　9816

サステナビリティに関する取り組みについて

当社は、持続可能な事業を開発し、投資し、運営していくことで、多様性と包摂性に富み、人と社会にとって持続可能でより良い世界を創造することを目指しています。

■サステナビリティに関連する直近のリリースなど

日付	タイトルなど	背景・狙いなど
2021.10.1	倉敷ロイヤルアートホテルにおいて、利用電力を再生可能エネルギー由来に切り替え	再生可能エネルギーの利用推進、電力の地産地消
2021.9.14	女性起業家向けピッチコンテスト「She Loves Tech」と提携	日本における女性起業家の発掘・育成に向けた環境整備
2021.5.20	Sustainable Innovation Lab(SIL)へ第一弾メンバーとして参画	サステナブル・イノベーションへの取り組みを社会に実装し、変革へとつなげていくための学びと共創のプラットフォームへの参加
2021.1.13	倉敷ロイヤルアートホテル地下1階にMAGO GALLERY KURASHIKIオープン	アフリカ・ガーナに投棄された電子ゴミを日本に持ち帰り、価値あるアート作品に再生・販売する美術家・長坂真護氏の支援
2020.10.16	東南アジア最大のeスポーツ企業に出資	Eスポーツを通じて、開発途上国の若者がプロ選手となり、経済的に自立することを支援
2020.4.16	成田ゲートウェイホテルにおける新型コロナウイルス感染症の無症状者・軽症者の受け入れについて	地域の医療体制の維持、社会的な責務を果たすための対応

Sustainable Innovation Lab

MAGO GALLERY KURASHIKI

TOP MESSAGE

代表取締役社長
早川　良太郎

株主の皆さまには平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当期については夏場にかけて、新型コロナウイルス変異株の感染拡大による影響が国内外で拡大する中、当社グループは国内外における新規投資機会の獲得活動を継続する一方、既存事業における経営の効率化、ニューノーマルの社会に適応すべく事業戦略の検討等に取り組んでまいりました。しかしながら、期初の想定を上回る行動規制等が継続した結果、不動産事業においては不動産売買取引の減少が続いたほか、海外事業の広告代理店事業の不振が続いたことにより、売上・利益ともに大きく減少する結果となりました。不振の大きな原因の一つである海外事業については、第二四半期に広告代理店事業を展開する子会社CSKの株式の一部を譲渡した結果、今後、広告代理店事業については連結の範囲から除外されることとなりました。

なお、通期の業績予想については2021年11月11日発表のとおり、売上高・営業利益は期初予想を下回り、経常利益と親会社株主に帰属する当期純利益は期初予想を上回る見込みです。また、期末配当予想については、国内外におけるオミクロン株による急激な感染拡大等、依然として予断を許さない余地は残るものの、政府自治体による機動的な感染拡大防止対策が発動されていること等を踏まえ、1株あたり3円から5円に修正しました（2022年1月6日発表）。

さて、コロナ禍においてこれまでの様々な既成概念が変わり、各セグメントにおいても、デジタル化やDX、業務の効率化など、新たな視点で事業を刷新していかなければならない状況です。また、気候変動やSDGsに対する企業としての責任・役割もより重要になるとともに、従業員一人一人と向き合い、ウェルビーイングな環境を作ることが企業の競争力にも直結する時代です。このような認識の元、柔軟かつ能動的に適応できる人材の育成や外部人材との連携を強化することで、既存事業のさらなる価値向上と新規事業の創出に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

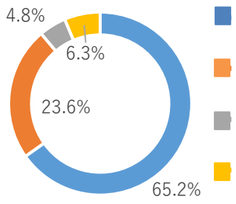
2022年1月吉日

株式関連情報

■株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月末日まで
定時株主総会	毎年6月
株主確定基準日	毎年3月末日
剰余金の配当の基準日	毎年9月末日、毎年3月末日
株式の売買単位	100株
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社
同連絡先	〒168-0063　東京都杉並区和泉２丁目８番４号 フリーダイヤル：0120-782-031 （受付時間 土・日・祝祭日を除く9時～17時）

■株式分布状況・株式の状況



発行可能株式総数	18,000,000株
発行済株式総数	8,912,089株
単元株式数	100株
株主総数	4,269名

■大株主（上位10名）

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
新興支援投資事業有限責任組合	1,529	18.02
早川　良一	483	5.70
KGI ASIA LIMITED-CLIENT ACCOUNT	356	4.20
株式会社ジャパンシルバーフリース	312	3.68
福光　一七	181	2.14
株式会社SBI証券	156	1.84
大阪ランド株式会社	100	1.18
J.P.MORGAN SECURITIES PLC	77	0.92
森川　いくよ	74	0.88
山本　文雄	70	0.83

※1 当社は、自己株式を425,139株保有しておりますが、上記大株主からは除外しています
※2 株主分布状況における比率、大株主の持株比率は自己株式（425,139株）を控除して計算しています

（2021年9月末日現在）

会社情報

■会社概要

社名	株式会社 ストライダーズ（英語名：Striders Corporation）
本社	〒105-0004 東京都港区新橋5-13-5 新橋MCVビル8階
設立	昭和40年2月
資本金	1,585百万円
事業内容	不動産事業、ホテル事業、海外事業、その他
上場市場	JASDAQ（コード番号：9816）
連結売上高	10,482百万円（2021年3月期）
連結従業員数	205名（2021年3月末日現在）
IR問い合わせ先	管理本部　電話 03-5777-1931 ※お問い合わせフォーム https://www.striders.co.jp/contact/contact.html

■企業理念

挑戦する個人・企業を応援し、すべてのステークホルダーと感動体験を共有し、より良い世界を創造する

■コーポレートスローガン

Stride With Challengers　“挑戦者達と共に闊歩する”

■役員一覧

代表取締役社長	早川　良太郎
取締役会長	早川　良一
常務取締役	宮村　幸一
取締役	梅原　純
社外取締役	鈴木　泰
常勤監査役	吉澤　生雄
監査役	亀井　孝衛
監査役	本田　琢磨

（2021年12月末日現在）

■社名・企業ロゴについて

当社の社名「ストライダーズ」には、時代に先駆け、闊歩する（「ストライド」）集団という意味が込められています。また、企業ロゴの右上がりに伸びていく線は、常に「困難に立ち向かう」「障害を越えていく」という精神を表現しています。

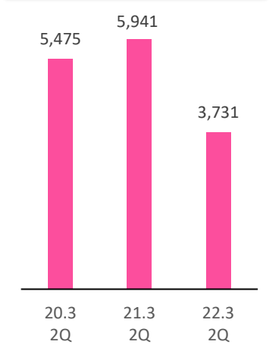
■中間期の株主通信、送付取りやめについて

第57期中間期より株主の皆さまへご送付しておりました株主通信ですが、中間期については紙面による送付を廃止し、当社ウェブサイトに掲載させていただくことといたしました（通期版についてはこれまで通り、送付予定です）。何卒ご理解いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

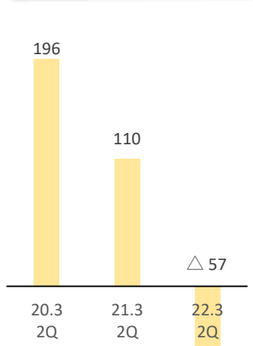
決算ハイライト（単位：百万円）

2022年3月期中間決算においては、売上高が前期比37.2%減の3,731百万円、経常利益は前期比67.8%減の50百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比44.1%減の46百万円を計上しました。

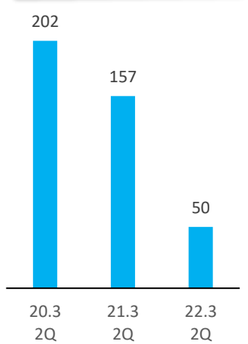
売上高



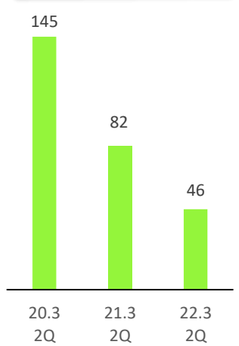
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



貸借対照表・キャッシュフロー計算書について

（百万円）	2021.3	2022.3 2Q	増減額
資産合計	5,230	4,785	△445
流動資産	3,367	2,985	△382
固定資産	1,862	1,800	△62
有形固定資産	1,317	1,263	△54
無形固定資産	126	124	△2
投資その他の資産	418	412	△6
負債合計	2,909	2,463	△446
有利子負債	1,591	1,484	△107
純資産合計	2,321	2,322	+1

（百万円）	2021.3 2Q	2022.3 2Q
営業活動による キャッシュ・フロー	7	△117
投資活動による キャッシュ・フロー	△12	△88
財務活動による キャッシュ・フロー	398	△133
現金及び現金同等物の増減額	391	△336
現金及び現金同等物の期首残高	1,990	2,682
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,381	2,346

業績・配当予想の修正について

✓ 2022年３月期通期の業績予想値を修正（2021/11/11）

（百万円）	2022.3 前回発表	2022.3 修正予想
売上高	10,146	7,890
営業利益	20	11
経常利益	120	182
親会社株主に帰属する当期純利益	77	125

✓ 期末配当予想を修正（2022/1/6）

（円）	2021.3	2022.3 予想
1株あたり年間配当金	3.00	5.00

ストライダーズグループについて

当社グループは、事業投資・不動産事業を軸に日本、シンガポール、インドネシア、スリランカなどの島国を中心に事業展開してまいりました。現在、事業セグメントは、不動産・ホテル・海外の主要3セグメントとその他の4つに分かれています。

STRIDERS

主な事業内容：事業投資、グループ経営管理

＜各セグメントの主な事業内容＞

不動産事業
レジデンス事業
ビルマネジメント事業
賃貸仲介事業
売買事業

ホテル事業
成田ゲートウェイホテルの所有・運営
倉敷ロイヤルアートホテルの所有・運営

海外事業
海外投資事業
※21年3月期3Q以降、広告代理店事業は連結の範囲から除外

その他
車載端末システムの開発・販売
企業再生再編
中華麺等の製造・販売

＜ 主な国内グループ会社 ＞

STRIDERS
TRUST ADVISERS
NARITA GATEWAY HOTEL
KURASHIKI ROYAL ART HOTEL 倉敷ロイヤルアートホテル
Mobile Link モバイルリンク株式会社
MASUDA NOODLE-MAKING 増田製麺
M&A Global Partners

＜ 主な海外グループ会社 ＞

STRIDERS Global Investment

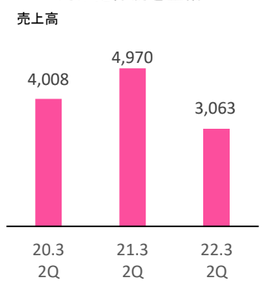
セグメント業績について （単位：百万円）

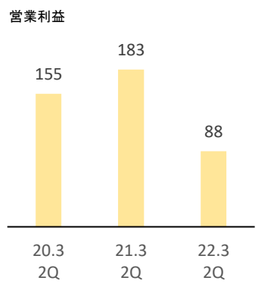
※20年3月期連結会計年度末より、セグメント間取引の調整方法を見直し、セグメントの利益の算定方法を変更しています。なお、20.3 2Qの数値のみ、変更前の算定方法で作成しています。

■不動産

事業内容：レジデンス事業（リーシング、賃貸管理、マンション建物の受託管理）、不動産売買事業

✓ レジデンス事業においては既往賃貸借契約の更新率や賃料水準、管理戸数も引き続き高水準を維持
✓ 不動産売買事業における取引が対前期比で大きく減少
✓ コロナ禍において、テレワーク、ペーパレス化などDXに向けた体制を整備

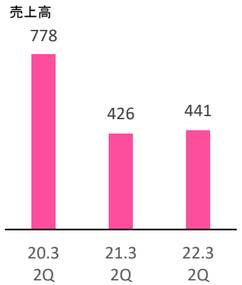


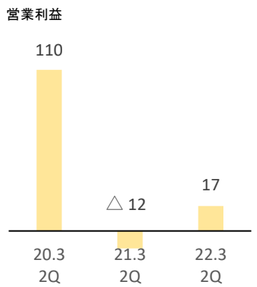


■ホテル

事業内容：ホテルの保有・運営

✓ 成田ゲートウェイホテルは、新型コロナウイルス感染者の無症状者・軽症者を受け入れ（現時点で21年12月末まで延長）
✓ 倉敷ロイヤルアートホテルは、7月以降の新型コロナウイルス変異株の感染急拡大の影響を受け、ホテル宿泊者数は対前期比を下回る水準。ホテル運営の刷新に向けた取り組みを推進。

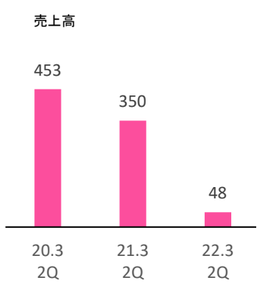


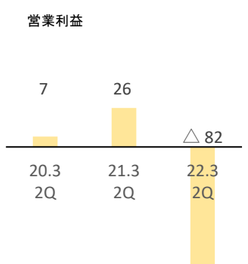


■海外

事業内容：インドネシアにおける広告代理店事業、アジア圏を中心にした投資事業等

✓ インドネシアの広告代理店事業では、新型コロナウイルス感染症の影響により、売上の落ち込みが継続（2Qは21年1月～6月分の取込）。なお、2QにCSK株式の一部を譲渡したことにより、連結の範囲から除外
✓ 投資事業では、SGIが女性起業家向けピッチコンテスト「She Loves Tech」と提携。

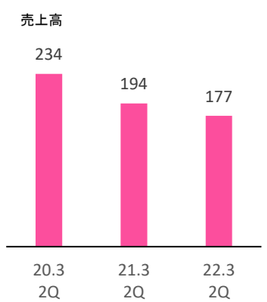


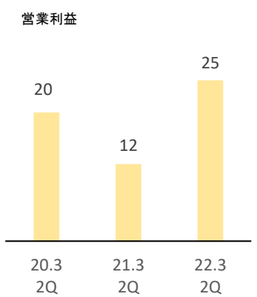


■その他

事業内容：車載端末システムの開発・販売、M&A に関するコンサルティング業務、国内における投資など

✓ モバイルリンク・増田製麺では新型コロナウイルス感染症の影響が続く
✓ M&Aグローバル・パートナーズが不動産取引プラットフォーム「カナリー」を運営する株式会社BluAgeへ出資





海外の投資ポートフォリオ・提携先紹介

当社はシンガポール、インドネシア、スリランカなどアジアの島国を成長セクターとして捉え、投資事業を中心に海外展開を進めています。その中心となるのは、シンガポールに拠点を持つ連結子会社STRIDERS Global Investmentです。毎年、一定の投資を実行し、ノウハウとネットワークを積み重ねるとともに、今後はファンド運営や手数料ビジネスも展開予定です。

投資ポートフォリオ

softlogic CAPITAL / softlogic LIFE
Softlogicグループのファイナンス部門の持株会社と生命保険会社

travelio
インドネシアに拠点をおく不動産テック企業、管理及び不動産関連事業を独自のプラットフォームで展開

IC Fund Ⅱ(LP)
by INDOGEN CAPITAL
インドジェン・キャピタルが運用する、東南アジアのスタートアップ企業を対象にした「Indogen Capital Fund Ⅱ」

roar
スリランカ、バングラデッシュで事業展開しているデジタルメディアのスタートアップ企業

EVOS
東南アジア最大の eスポーツチーム「EVOS」のオーナーであるAttention Holdings Pte. Ltd

業務提携先

INDOGEN CAPITAL
softlogic
calcey technologies
BOV capital

ニューストピックス

■当社代表の早川がラジオNIKKEI「経営トップに聞く！強みと人材戦略」にゲスト出演

当社の代表取締役社長・早川良太郎が、11月17日（水）にラジオNIKKEI「経営トップに聞く！強みと人材戦略」にゲスト出演しました。

番組名：「経営トップに聞く！強みと人材戦略」
放送メディア：ラジオNIKKEI第１
放送日時：2021年11月17日（水）11:35～12:05

詳細は番組ウェブサイトをご覧ください。
ラジオNIKKEI「経営トップに聞く！強みと人材戦略」
http://market.radionikkei.jp/tsuyomi/20211117.html

＊音声はリンク先ページ右（スマートフォンからは番組トップページ下部）「いつも聴く！ポッドキャスト」／過去のアーカイブから11月17日放送分をお聴きいただけます。

■新市場区分における「スタンダード市場」選択申請について

当社は、2021年11月24日開催の取締役会において、2022年４月４日に移行が予定されている新市場区分につきまして、「スタンダード市場」を選択し、申請することを決議いたしました。今後は、東京証券取引所の定めるスケジュールに基づき、新市場区分の選択申請に係る所定の手続きを進めてまいります。